

部 局	豊中市伊丹市クリーンランド事務局	補 職	クリーンランド事務局長	氏 名	野口 幸雄
-----	------------------	-----	-------------	-----	-------

## 1. 部局の使命

豊中、伊丹両市で唯一のごみ処理施設として、「安全・安心」への取り組みを継続し、環境に配慮した管理運営を行うとともに、限られた人材と財源を最大限に活用することで施設を安定稼働させ、良質な市民サービスを提供する。

## 2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針 取り組みの総括

方針	取り組みの総括
<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民に信頼される生活の基盤を担う施設として安全安心で効率的・効果的な安定稼働と運営に取り組みます。</li> <li>○環境基準の遵守はもとより、環境保全や環境負担低減に向けた取り組みを通して循環型社会の形成に寄与します。</li> <li>○ごみを処理・リサイクルするだけでなくエネルギーや資源を生み出す「再生工場」として安全安心で良質な市民サービスを提供します。</li> <li>○市民、NPO、豊中・伊丹両市の環境部局など多様な主体との連携・協働のもと、環境学習や啓発事業を通して3Rの推進と市民との交流を深めます。</li> <li>○様々な災害に対応できるよう危機管理意識の向上と体制構築を推進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ごみ焼却施設では、コロナ禍の影響で搬入されるごみ量が昨年度と同様に減少傾向でしたが、焼却炉の運転状況やごみピットの状態を確認しながら運転調整を行い安定稼働の継続に繋がりました。環境面においても基準値を満たすとともに高効率発電を維持しました。さらに施設の安定稼働に欠かせない定期補修工事を着実に実施するなど、運転・維持管理双方において概ね安全で安定した稼働となりました。</li> <li>○リサイクルプラザについては、火災検知件数が増加する中においても、高い資源化率を維持することが出来ました。</li> <li>○新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底しながら、施設見学や市民講座を開催するとともに、施設に来訪できない市民のためにSNSを活用した動画配信をするなど環境学習や啓発事業を推進しました。</li> <li>○様々な災害に対応できるよう防災訓練の拡充を図りました。</li> </ul>

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	<p>ごみ焼却施設の安定稼働</p> <p>○施設の安定稼働に欠かせない定期補修工事を着実に実施します。 ○安定的な施設運営が担えるように職員の技術向上と技術継承を図ります。</p> <p>*資格、免許の計画的取得 業務に必要不可欠な資格や免許取得者を複数人確保することにより職員の技術向上と異動による無資格状態を回避します。 (電気主任技術者・ボイラー技士をはじめクレーンなどの操作機器の免許～10種)</p> <p>*技術検討部会の開催(開催回数4半期毎に1回以上) 施設稼働に関してテーマを決め、調査研究し、より良い維持管理に繋がります。 (今年度のテーマ:クレーン自動化のより良いプログラミング)</p> <p>*OJTによる技術継承</p> <p>○施設の安定稼働を通して高効率発電を維持し、売電収入を確保します。 *目標額8億円以上</p>	<p>○定期補修工事を着実に実施することにより施設の安定稼働を図りました。</p> <p>○職員の技術向上と技術継承を推進し、安定的な施設運営を図りました。</p> <p>*資格、免許の計画的取得 延べ28人の資格、免許取得</p> <p>*技術検討部会の開催 年度内4回の開催</p> <p>*OJTによる技術継承</p> <p>○施設の安定稼働を通して高効率発電を維持し、8億円を上回る売電収入を確保しました。</p>	<p>・施設稼働後7年目を迎え、定期補修工事に係る費用の増大が懸念されます。工事内容をより精査することに加え、職員自ら実施できる設備補修については積極的に行い、コスト削減と技術の継承に繋がります。</p>
<b>総合計画</b>			
	3-2-② 循環型社会の構築に向けた取組みを進めます。		
<b>基本政策</b>			
	42 環境施策の推進(第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ21の策定支援など)		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	リサイクルプラザの安定稼働	<p>○豊中・伊丹両市と協働し、搬入物の適正化を進めました。特に、増加傾向にある火炎、火災発生状況を両市と情報共有し、原因物の搬入低減に向けた市民啓発を行いました。</p> <p>*両市と協働した搬入物検査の実施・・・18回</p> <p>*火炎検知件数と充電式電池の適正処理についてホームページやSNSを活用した動画配信を行うなど啓発を実施しました。</p> <p>*消火設備の増強について運營業務受託者と協議を進めました。</p>	<p>・施設の安定稼働に向けて、モニタリングを継続し運転状況と維持管理状況を把握するとともに運營業務受託者と情報共有を図ります。</p> <p>・引き続き、火炎検知件数と充電式電池の適正処理について啓発します。</p> <p>・プラスチックに係る資源循環の促進に関する情報収集を行い、今後の対応について両市と協議、検討を図ります。</p>
	<p>○豊中・伊丹両市と協働し、搬入物の適正化を進めます。特に増加傾向にある火炎、火災発生状況を両市と情報共有し、原因物の搬入低減に向けた取組みを行うとともに施設の自衛対策を検討します。</p> <p>*両市と協働した搬入物検査を実施します。</p> <p>*ホームページや分別アプリなどをより充実させ、市民に充電式電池の適正排出を啓発します。</p> <p>*小型電化製品等の拠点回収について啓発します。</p> <p>*更なる消火設備増強などの対策を検討します。 (検討結果まとめ11月)</p>		
<b>総合計画</b>			
	3-2-② 循環型社会の構築に向けた取組みを進めます。		
<b>基本政策</b>			
	42 環境施策の推進（第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ21の策定支援など）		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	デジタル化の推進 ○臨時搬入のインターネット予約制度や、施設使用料のキャッシュレス化などデジタル化を推進し、業務の効率化と市民の利便性の向上を図ります。 ＊臨時搬入のインターネット予約制度の導入（6月試行開始予定） ＊施設使用料のキャッシュレス化（6月運用開始予定） ＊電子申込の導入（事業所から申請される施設使用申込書など～4月運用開始） ＊クリーンランド内部事務系ネットワークの無線LAN導入（10月運用開始予定）	○臨時搬入のインターネット予約の実施と施設使用料のキャッシュレス化を図り、市民の利便性の向上を図りました。 ＊臨時搬入のインターネット予約制度の導入（6月開始） ＊施設使用料のキャッシュレス化（6月運用開始） ＊電子申込の導入（4月運用開始） ＊クリーンランド内部事務系ネットワークの無線LAN導入（10月運用開始）	・デジタル化により業務の効率化を図り、ペーパーレス化と時間外労働の抑制をさらに推進します。 ・施設使用料の電子決済システムの更なる向上を図ります。
	<b>総合計画</b> 3-1-① 環境政策を推進するための総合的なしくみづくりを進めます。		
	<b>基本政策</b> 42 環境施策の推進（第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ21の策定支援など）		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	施設を活用した民間事業者との取組み	<p>○クリーンランドひろばの活用や展望フロアー開放デーなどのイベントに民間事業者との協働により、市民との交流の場としての魅力の向上を図りました。</p> <p>*クリーンランドひろばのキッチンカー社会実験 (4月～)</p> <p>*展望フロアー開放デーなどのイベントにおけるANA、JALとの協働楽団による演奏やこども用の制服を着用しての記念写真撮影など</p>	<p>展望フロアー開放デーなどのイベントにおけるANA、JALとの協働を継続します。</p>
	<p>○クリーンランドひろばの活用や展望フロアー開放デーなどのイベントに民間事業者との協働により、市民との交流の場としての魅力の向上を図ります。</p> <p>*クリーンランドひろばのキッチンカー社会実験 (4月～)</p> <p>*展望フロアー開放デーなどのイベントにおけるANA、JALとの協働楽団による演奏やこども用の制服を着用しての記念写真撮影など</p>		
<b>総合計画</b>			
	3-1-① 環境政策を推進するための総合的なしくみづくりを進めます。		
<b>基本政策</b>			
	42 環境施策の推進 (第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ 21 の策定支援など)		

No	当年度目標(当初設定)	実績		
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性	
5	<p>市民への情報発信と関係づくり</p> <p>○ごみや環境問題を基軸とした環境学習を推進します。また、インターネットを活用した動画配信などコロナ禍のため来場できない市民へのサービスを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*施設紹介の動画配信(5月運用開始予定)</li> <li>*両市と協働しての出前講座の実施</li> <li>*環境に係る講座の実施</li> <li>*小学4年生を対象にした社会見学</li> </ul> <p>○市民への情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*クリーンランドのホームページおよび市民向けクリーンランドだよりの活用</li> </ul> <p>○市民との関係づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*クリーンランドフェスティバルの開催(秋に開催予定)</li> <li>*ひろばの活用</li> </ul>	<p>○ごみや環境問題を基軸とした環境学習の推進として、インターネットを活用した動画配信などコロナ禍のため来場できない市民へのサービスを提供しました。</p> <p>○市民への情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*クリーンランドのホームページ適時更新(毎月1回以上)</li> <li>*クリーンランドだよりの発行(2回)</li> </ul>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大状況を把握しながらひろば等を活用した様々な取組みを企画し、市民との関係づくりを推進します。</p>	
	<b>総合計画</b>			
	3-1-① 環境政策を推進するための総合的なしくみづくりを進めます。			
<b>基本政策</b>				
	42 環境施策の推進(第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ21の策定支援など)			

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
6	<p>危機管理体制の整備・充実</p> <p>○市民生活基盤である本施設は非常時においても安全に施設を稼働させ運営することが求められています。コロナ禍においても、職員の健康管理を徹底するとともに業務継続計画を再確認し、施設の安全稼働を図ります。</p> <p>＊感染防止対策および職員の健康管理の徹底</p> <p>＊業務継続計画に基づく事業運営の継続</p> <p>○地震や風水害など、突発的な災害発生に備え、効果的な危機管理対策を実施するとともに、迅速な対応ができるよう危機管理体制の強化を図ります。</p> <p>＊ハザードマップ改正による浸水対策の見直し及び実施</p> <p>＊暫定的な水防対策の実施（土嚢備蓄や対策備品の購入）</p> <p>＊タイムライン作成と災害訓練の実施（9月予定）</p>	<p>○感染予防対策の徹底することにより、新型コロナによるクラスターの発生もなく、感染者も最小限に抑えることができた。</p> <p>＊新型コロナ感染症の情報共有</p> <p>＊手指の消毒・マスク着用・黙食</p> <p>○災害訓練の実施と体制の強化</p> <p>＊タイムラインの作成と災害訓練の実施（9月）</p> <p>＊浸水対策の見直しと具体策の次年度予算化</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組みを継続します。</p> <p>・防災訓練の実施などを通じて職員の危機管理意識向上を図ります。</p>
	<p><b>総合計画</b></p> <p>2-4-① 防災力の充実強化を図ります。</p>		
	<p><b>基本政策</b></p> <p>29 国土強靱化地域計画の策定</p>		

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
1	<p>施設の安定稼働</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新ごみ焼却施設については、新たに導入された新技術の習熟度や職員の技術力向上を引き続き図るとともに、旧ごみ焼却施設を上回る低コストで安定的な施設運営をめざします。</li> <li>○リサイクル施設については、資源化率の向上とともに、モニタリング業務や委託事業者との情報共有、また、搬入ごみの適正化などを通して安定稼働を図ります。</li> <li>○増加傾向にある火災発生状況を両市と情報共有するとともに、火災件数減少に向けた啓発等に取り組みます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○継続して実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部モニタリング調査(年2回)</li> <li>・資格、免許の計画的取得</li> <li>・火災件数減少に向けた検討</li> </ul> </li> </ul>
	<b>総合計画</b>	
	3-2-② 循環型社会の構築に向けた取組みを進めます。	
	<b>基本政策</b>	
	42 環境施策の推進(第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ21の策定支援など)	
2	<p>クリーンランド第3次一般廃棄物処理基本計画の進行管理</p> <p>豊中・伊丹両市とクリーンランドが一体となって両市域のごみ処理を行うため、令和元年度(2019年度)～令和10年度(2028年度)を計画期間として策定したクリーンランド第3次一般廃棄物処理基本計画の進行管理を着実にやっていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○継続して実施</li> <li>○令和5年度(2023年度) 計画中間見直し</li> </ul>
	<b>総合計画</b>	
	3-2-② 循環型社会の構築に向けた取組みを進めます。	
	<b>基本政策</b>	
	42 環境施策の推進(第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ21の策定支援など)	



No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)	
3	<p>ごみ焼却施設・リサイクル施設及びクリーンランドひろばと緑地帯の一体的施設のコンセプトである「森の中の再生工場」の具現化に向け、ごみ焼却施設・リサイクル施設及びクリーンランドひろばと緑地帯の一体的に活用します。</p>	<p>○継続して実施 ・ひろばでの催し（年12回予定）</p>	
	<b>総合計画</b>		
	3-1-② 自然環境や都市のみどりを身近に感じられる快適な環境づくりを進めます。		
	<b>基本政策</b>		
42	環境施策の推進（第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ21の策定支援など）		
4	<p><b>環境学習事業の推進</b>            分別の重要性への「気づき」や自らのライフスタイルを変革させる「行動」につながるよう、ごみ焼却施設・リサイクル施設及びクリーンランドひろばと緑地帯の一体的に活用し学習機能の充実・開発を図るとともに、出前講座や環境フォーラムなど、ごみや環境問題を基軸としたさまざまな環境学習事業を推進します。</p>	<p>○継続して実施            ・出前講座（年30回以上）            ・環境フォーラム（年1回）</p>	
	<b>総合計画</b>		
	3-1-① 環境政策を推進するための総合的なしくみづくりを進めます。		
	<b>基本政策</b>		
42	環境施策の推進（第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ21の策定支援など）		

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
5	<p>危機管理体制の整備・充実</p> <p>危機事態に迅速・的確に対応できるよう、危機管理体制を整備・充実するとともに、災害対応マニュアル及び災害廃棄物処理マニュアル・業務継続計画等に基づき、災害時などを想定した多様な研修や訓練に取り組みます。また、コロナ禍においても、職員の健康管理を徹底するとともに業務継続計画を再確認し、施設の安全稼働を図ります。</p>	○継続して実施
	<b>総合計画</b>	
	2-4-① 防災力の充実強化を図ります。	
	<b>基本政策</b>	
29	国土強靱化地域計画の策定	